

都市再生整備計画 事後評価シート
鉾田地区

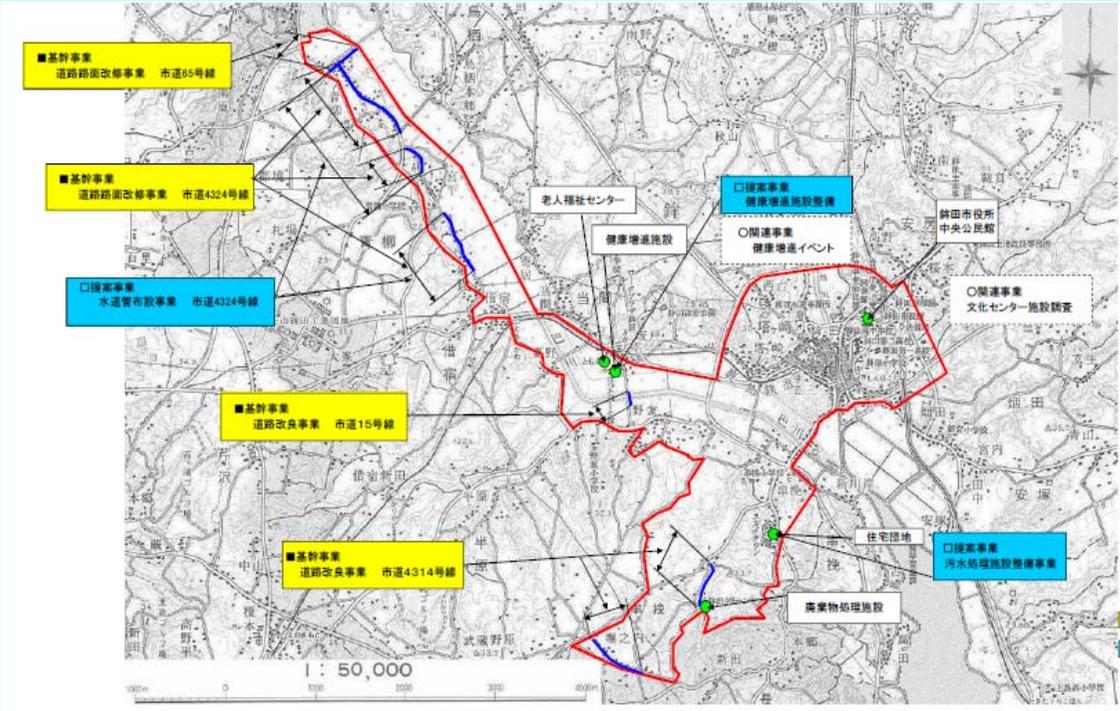
平成23年3月

茨城県鉾田市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県		市町村名	鉾田市		地区名	鉾田地区			面積	950ha			
交付期間	平成18年度～平成22年度		事後評価実施時期	平成22年度		交付対象事業費	1063.3百万円	国費率	0.4					
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名											
			基幹事業	道路:市道4324号線, 市道15号線, 市道4314号線										
	新たに追加した事業		提案事業	地域創造支援事業:水道管布設事業, 健康増進イベント(ウォーキング), 健康増進イベント(マラソン), 環境学習イベント										
			事業名	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響							
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし			-			-					
		提案事業	地域創造支援事業:健康増進イベント(ウォーキング), 健康増進イベント(マラソン), 環境学習イベント			健康増進イベント(ウォーキング):計画変更により単独事業で実施するため関連事業へ移行。 健康増進イベント(マラソン):市民マラソン大会と重なるイベントのため削除。 環境学習イベント:事業実施することによる効果が薄いと判断したため削除。			健康増進イベント(ウォーキング):関連事業で同内容の事業を実施するため、数値目標は据え置く。 健康増進イベント(マラソン):小目標2に関連するが、内容は据え置く。 環境学習イベント:小目標3に関連するが、内容は据え置く。					
交付期間の変更	当初	平成18年度～平成22年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-								
	変更	-		-		-								
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ			
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期			
	指標1	安全、快適な道路機能	%	70	H17	5	H22	21	0	○	あり なし	舗装打ち換え工事を行ったことにより、路面の段差が解消され、地域住民の安全性も確保された。	平成23年4月	
	指標2	健康増進施設の利用者数(一日平均)	人/日	624	H17	624	H22	623	629	○	あり なし	ウォーキングコースを整備したことにより、健康増進施設の利用者数が維持できていると思われる。	平成24年4月	
	指標3	ウォーキングコース利用者数	人/日	10	H21	15	H22	10	17	○	あり なし	ウォーキングコースを整備したことにより、利用者が増加したと思われる。また、ウォーキング大会等健康づくりに関するイベントが開催しやすくなった。	平成24年4月	
	指標4	狭あい道路率	%	70	H17	10	H22	41	10	○	あり なし	道路整備をしたことにより、道幅が広がり、道路の狭あい部分が改善され、周辺住民の交通、子どもの通学の安全が確保された。	平成23年4月	
指標5	廃棄物回収車の待避回数(平均)	回	4	H17	0	H22	-	0	○	あり なし	道路整備をしたことにより、道幅が広がり2車線となったためすれ違いの時の廃棄物回収車の待避回数がなくなった。	平成23年4月		
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ			
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期			
	その他の数値指標1													
	その他の数値指標2													
その他の数値指標3														
4) 定性的な効果発現状況	健康づくりのための施設として、アクセスが向上し、各種イベント等の市における健康づくり施策が活発になった。													
5) 実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング	指標1～4に関するモニタリング(平成21年11月)		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●		目標の達成度や、事業との関連性などによる指標の適正を図るため、指標の変更及び追加を行なう。				
	住民参加プロセス	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										

様式2-2 地区の概要

銚田地区(茨城県銚田市) 都市再生整備計画事業の成果概要						
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
大目標: 市民の安全、快適便利な居住環境と健康増進を支援するまちづくり 目標1: 小学校への安全な通学路の確保および地域住民が快適、便利な居住環境を整える。 目標2: 健康増進施設周辺整備により施設機能を充実させ、市民一人ひとりの健康づくり環境を整える。 目標3: 環境に配慮したまちづくりを行うことにより、市民と一体となった協働の環境共生社会を整える。		安全、快適な道路機能	単位: %	70 H17	5 H22	0 H22
		健康増進施設の利用者数(一日平均)	単位: 人/日	624 H17	624 H22	629 H22
		ウォーキングコース利用者数	単位: 人/日	10 H21	15 H22	17 H22
		狭あい道路率	単位: %	70 H17	10 H22	10 H22
		廃棄物回収車の待避回数(平均)	単位: 回	4 H17	0 H22	0 H22
道路路面改修 市道65号線 				污水处理施設整備 		
健康増進施設整備 		道路改良 市道4314号線 				
まちの課題の変化	各事業により、地域の居住環境が整備され、住民の安全性が向上した。また、健康増進施設関連の整備により、住民の健康づくりのための施策が行ないやすくなった。今後、事業の更なる効果を得るためには、継続して関連した事業の整備を進める必要がある。					
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学校周辺の老朽化した道路や上水道などのインフラ整備を継続的に行なう。 ■ 健康施策としてウォーキングコースを利用したイベント等の開催・支援を行なう。 ■ 廃棄物処理施設周辺の通学路や住民の生活路の安全性を確保する。 ■ 健康増進施設へのアクセス道路の整備を進める。 					